

## 第二次「関根賞」第十三回選考結果のお知らせと推薦のお願い

第二次「関根賞」第十三回（通算二十五回）の受賞著作は、左記に決定いたしました。贈呈式は九月九日に行われる予定です。

金光桂子氏 『中世の王朝物語 享受と創造』（二〇一七年五月 臨川書店）

「関根賞」は一九九三年十二月、新進・中堅の女性研究者による平安時代の文学・語学研究を奨励するため、お茶の水女子大学名誉教授 関根慶子博士の基金により創設され、以来二十余年の長きにわたりその役割を果たして参りました。諸般の事情から、二〇〇五年秋より事務局も新たにし、皆様のご寄付をもとに第二次関根賞として改めて発足させたものです。女性研究者による、女性研究者のための古典文学賞として高い評価を得ております。

次の第十四回（通算二十六回）については二〇一八年一月～十二月に発表された著書・論文の中からご推薦いただいたものが候補となります。締め切りは二〇一九年五月末の予定です。賞の詳細・推薦票の書式については事務局にお問い合わせ下さい。受賞にふさわしい研究をよろしくご推薦のほどお願いいたします。

（詳細は関根賞運営委員会のウェブサイトをご覧ください。推薦票もそこからダウンロードしていただくことができます。 <https://spc.hujibakana.com/>）

二〇一八年八月十七日

### 「関根賞」運営委員会

委員長 永井 和子（学習院女子大学名誉教授・前学長）

委員 家永 香織（白百合女子大学非常勤講師）

梅野きみ子（梶山学園大学名誉教授）

加藤 静子（都留文科大学名誉教授）

河添 房江（東京学芸大学教授）

後藤 祥子（日本女子大学名誉教授・前学長）

清水婦久子（帝塚山大学教授）

平野由紀子（お茶の水女子大学名誉教授）

安田 徳子（岐阜聖徳学園大学名誉教授）

### 「関根賞」事務局

〒 112-8610 東京都文京区大塚二―一―一  
お茶の水芸術事業会 内

関根賞運営委員会 事務局

電話 〇三―五九七六―一四七八

メールアドレス: [spc-info@npo-ochanonomizu.org](mailto:spc-info@npo-ochanonomizu.org)